

## 要 望

地方創生及び国土強靱化を実現し、ストック効果を早期に発揮させるため、次に掲げる項目を計画的かつ着実に推進すること。

- 一、東日本大震災や熊本地震、平成三十年七月豪雨、台風二十一号、平成三十年北海道胆振東部地震等による被災地の復旧・復興
- 一、地震、豪雨、豪雪、台風等近年激甚化する災害に備え、ダブルネットワークの構築や冬期交通確保も含めた支援体制充実などの事前防災・減災対策
- 一、高規格幹線道路等の未整備区間の解消、暫定二車線区間の四車線化等の早期実現
- 一、重要物流道路制度を契機とした地域高規格道路等のネットワークの見直し及び補助事業による重点整備
- 一、定期点検結果を踏まえた老朽化対策予算の別枠確保
- 一、幹線道路の渋滞対策、生活道路等の安全対策及び無電柱化の推進並びに自転車利用環境の創出
- 一、SA・PA、道の駅など利用拠点の機能強化及びスマートICの整備

平成三十一年度道路関係予算は要求額を満額確保するとともに、長期安定的に道路整備・管理が進められるよう、新たな財源を創設すること。

また、平成三十年度補正予算を早期に編成すること。

平成三十年九月十一日

道路整備促進期成同盟会全国協議会

国民運動推進委員会